

団体名	株式会社YMFG ZONEプランニング
所在地	山口県下関市竹崎町四丁目2番36号
団体の目的	地域の金融機関グループとして、地域・自治体が取り組む地方創生の取組を支援し、地域における共通価値の創造を協働で取り組むことを目的としている。
活動地域	周防大島町
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	周防大島町が有する、ニホンアワサンゴに代表される地域の自然資源を有効に活用したエコツーリズムの推進を通じて自然と人との関わりや自然再生、環境保全の大切さについて考えるとともに、人々の交流による地域活性化や、地域における次世代の担い手育成などを通じた資源活用による経済循環の仕組みを構築し、持続可能な魅力あふれる元気いっぱいの地域づくりを目指す。
地域の現状・課題	高齢化率が50%を超え、地域づくりや環境保全、歴史・文化の伝承などの次世代の担い手育成などが急務の課題となっている。
地域が持つ資源	<ul style="list-style-type: none"> 国内最大規模のニホンアワサンゴ群生地、瀬戸内海国立公園で初の「海域公園地区」(町南東沖の海域)及び周辺の「陸域公園地区」、エコツーリズム拠点施設(令和5年春供用開始)、地域創生科等を有する山口県立周防大島高等学校等
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> ①地元高校と連携した地域循環共生圏教育モデル(ESD)の推進 ②ニホンアワサンゴ等の自然保護・資源活用強化事業 ③民間企業と連携した自然の保全・地域資源活用プロジェクトの推進等
地域循環共生圏を実践することで想定される効果(変化)	<p>(環境)・ニホンアワサンゴをはじめとする自然景観の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手育成フィールドとしての活用を通じた保全の促進 <p>(経済)・次世代の担い手による地域課題解決産業の創出(起業等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズムプログラムの活性化による消費拡大 <p>(社会)・次世代の担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創生教育のモデル地域化 ・新たな人(子供)の流入拡大